

東北大学バスケットボール連盟

加盟チーム 各位

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、ついに緊急事態宣言が47都道府県に発出されました。東北地区も、ここ数日で感染者数が一気に増えている状態にあります。皆様から、各チームの情報をいただき、様々な情勢を加味しながら慎重に議論を進めてまいりました。

その結果、残念ながら「令和2年度 北奥羽地区・南奥羽地区大学バスケットボール春季大会」を当初予定していた日程での開催を断念せざるをえないとの結論に至りました。

現時点では「中止」ではなく「延期」とさせていただき、安全を確保しながら大会開催ができる日程等を模索していく予定です。

可能な限り、選手の皆様の努力の成果を発揮できる場の提供を考えていきたいと思っております。ただし、とても楽観視できるような状況ではありませんので、今後「春季大会の中止」となる可能性があることもお含みおきいただけますようお願いいたします。

加盟チームの皆様の命と健康を守るため、地域の人々の感染拡大予防の取り組みを無駄にしないため、やむをえない判断と考えております。ご理解いただけますよう、よろしく願いいたします。

大学の授業が始まりましたらぜひ仲間を集めていただき、活動の許可がございましたらバスケットボールを楽しんでいただきたいと考えております。

そして、東北学連が主催する大会への参加してくださることを心から願っております。

まずは新型コロナウイルスの猛威を撃ち砕くべく、感染拡大予防に尽力してください。今できる最大限のことにみんなで取り組んでいきましょう。

大会会場で会える日を楽しみにしております。

なお、学連登録に関しては、後日ご案内する予定です。

東北大学バスケットボール連盟 理事長 杉浦弘一